

久保 玲奈様

先日はお忙しい中、私たちの復興研修のためにお時間をいただき、  
ありがとうございました。

久保様のお話を聴く前は災害対策は人々にどのように影響を  
与えているか、と分かんなかったけど、久保様のお話を聴いて災  
害対策も大事な役割を果たしていると分かりました。例えば、久保様が  
言っていた「あいさつも防災」というのは最初はよく分からなかったけど、  
あいさつを地域の方にするこによ、顔と覚えてもらったり世間話をして  
交流を深めることによ、災害が起きたときに誘導などがやり  
やすくなるからあいさつも大事だと分かりました。また、あいさつだけじゃ  
なく地域の活動に参加するなど交流を深めることができることは積  
極的にやることが大事だと分かりました。

久保様のお話の中で特に印象に残った言葉は過去の話だけじゃ  
なく未来の話もだいじです。なぜなら、東日本震災の辛い経験や思い  
に向き合うのも大事だけどさらに自分が傷つくだけだから、今後  
の未来の話をすることによ、前向きに復興することができるか  
ら大事で印象に残りました。

どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。本当にありがとうございました。

久保玲奈様

先日はお忙しい中、私たちの復興石井修のためにお時間をいただき、ありがとうございました。私が久保さんのお話の中で特に印象に残った言葉は、「大規模なまちづくりは二度と見られないかもしれない。復興の様子を定期的に見続けたい」という所が心に一番残りました。私なら復興の様子を見ていきたいと思うけど、定期的には足を運ぶまでは思わないので、久保さんと陸前高田との思いが強いと感じました。

学んだことは、防災対策の三要素です。自助、公助、共助の三つに分かれていて、まずは自分で守り、余裕があれば、近くの人や友達、知り合いを守る。その次に、消防署などの一般の人が私たちを守ってくれるという事が分かったので、しっかり覚えていきたいです。考えたことは、日頃からの備えが大切だと思いました。例えば、家具の固定、備蓄をしていると大きな地震が起こった時に、被害があっても、少しは安心すると思ったので、しっかり対策をしたり、少しのお金でも募金をするとか被災した人の手助けにも繋がると思うので、心がけていきたいです。今回の講話で分かった事、知った事を次は、自分か他の人に伝えて、話して下さったものがより良いものにしたいです。

どうぞお体にお気を付けてお過ごしください。本当にありがとうございました。

一般社団法人トリリ 久保 玲奈様

先日はお忙しい中、私たちの復興研修のために、  
お時間をいただき、ありがとうございました。

私が久保 玲奈様のお話の中で特に印象  
残ったのは「日頃からコミュニケーションをとるこ  
とが大事」です。コミュニケーションをとることの  
大切さを自分で考えてみた結果、日頃から地域の  
人などとのコミュニケーションをとることで、震災など  
の避難の場面に役立つのではないかと、考えま  
した。

久保 玲奈様への質問でえた、中学生にでき  
ることが自分にとってとても興味深かった  
です。久保 玲奈様に教えてもらった中学生  
にできることで「あいさつ」というのが心に残りま  
した。「あいさつ」も防災に関わっていると学びました  
これから、中学生にできることを意識して生活  
していきたいです。

どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。本当にありがとうございました。

一般社団法人 トナリノ

防災伝象チーム ディレクター

久保 玲奈様

先日はお忙しい中、私たちの復興研修のためにお時間をいただき、ありがとうございました。

久保さんのお話から地震の状況だけでなく災害が人の生活や心にとけくらい影響するのかなどを知ることができました。震源からけっこう離れている東京でもカラスが落下したり、自転車ごとこぼれ落ちてしまったり、そんなほどの地震の大きさにびっくりしました。

また、中学生の私でもできることがたくさんあると知ることができました。これまではお金もないし、行動はんいもせまく、中学生の私にできることはないのではないかと感じていたのですが、久保さんのお話の中で「できるテーフ」をはった中学生が活やくしていたり、タンクや物資を運ぶのに役に立っていたりとできることがたくさんあるのだと知りました。そして直接関わり手伝うのがすべてではなく、きいたお話を広めて伝えていくのも被災した方々のためになることだと知ることができました。私は家に帰って久保さんにきいたお話を家族に伝えました。また今かいている研修のまとめの新聞にもかこうと思っています。そして久保さんのように私の形で被災した方々の力になれるようがんばります。

どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。本当にありがとうございました。

一般社団法人ナリノ防災伝承チームディレクター 久保玲奈様

先日はお忙しい中、私たちの復興研修のためにお時間をいただき、ありがとうございました。

私が<sup>久保</sup>玲奈様のお話をきいて、人との関わりは難しいと分かりました。被災者の人たちは、苦しい思いをしています。どんな言葉をかければいいのか分からないから、人の気持ちを考えることは、大変だったと思いました。学んだことは、被災者のためにできることで、現地に行くことだけではなく、今、どんな状況をくわしく調べたりすることも、被災者のためになっていることや、国の復興庁という組織があり、震災から10年たつまでは、補助金を出してくれるというシステムがあるということを知りました。これからどこでどんな災害が起きるか分からないので、近所の人たちとコミュニケーションをとったり、非常食や懐中電灯、ラジオなどの準備をしたり、高い家具を固定したり、自分たちでできる対策をやりたいと思いました。

どうぞお体に気をつけてお過ごしください。本当にありがとうございました。

一般社団法人トナリノ 防災伝承チームディレクター 久保 玲奈様

先日はお忙しい中、私たちの復興研修のためにお時間をいただき、ありがとうございました。

私が久保様のお話を聴いて学んだことは、中学生の私たちにも今からできることがあるということです。お話を聴くまでは、中学生には ぐれきのてっきょ などの復興作業はできないと思っていました。しかし、炊き出しの手伝いや「できますテーフ・ゼッケン」をつけて自分ができるとをみんなに伝えるなど、私たちができるとあることを教えていただきました。また今からできる防災で、地域活動に参加する・あいさつをするなどがあることを学びました。あいさつが防災になると教えていただいた時は、正直 おどろきました。

また家具の工夫も学びました。例えば、高い場所に物を置かない・背の高い家具は固定する・家具の向きを変えるです。家具の向きを変えるだけでも危険を減らせると学んだので、震災がおこったときに実践したいと思います。

これからは被災した方々の気持ちを意識してその方々の役に立てるような活動(募金・ボランティアなど)をしていきたいと思います。

どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。本当にありがとうございました。

一般社団法人 トナリノ 防災伝承チーム ディレクター 久保 玲奈様

先日はお忙しい中 私たちの復興研修のためにお時間をいただき  
ありがとうございました。

僕がお話を聞いていて特に印象に残ったのが 町づくりをみとめる  
ために ボランティアをつづけたということです。普通 災害が起きたら  
自分のこととかを考えるので 精一杯なのに他人のことを考えてボランティア  
できるのがとてもスゴイと思ったし カッコイイと思いました。

また、自分たちができることで 自助ができる我知道了。

例えば、ちいさな人とのあいさつ、たかいところには物をおかないとか  
でかい家具は個定するなどの工夫をしたり、また 懐中電灯  
ラジオなど 災害が起きたときに役に立つものを常に家に  
用意しておくのも 大事だと知りました。また、久保さん  
が「日ごろからコミュニケーションをしてほしい」と言ったときに、  
自分は日ごろからコミュニケーションをとってるから大丈夫  
と思っていたけど、災害はもっておそろしいものだから気を  
つけて生活していきたいと思いました。僕も久保さん  
みたいな人になりたいと思いました。

どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。本当にあり

一般社団法人 トナリノ防犯伝承チームディレクター 久保玲奈様

失礼はお詫い中。私たちの復興研究のためにお時間をいただき、

ありがとうございます。

私が久保玲奈様のお話の中で特に印象に残った言葉は

『陸前高田のあいちゃんが「おかえり!」と言ってくれた」と言ってい

た言葉です。久保玲奈様が私たちに話してくれた内容は

一つ一つすべて大事な話と感じました。あいちゃんが久保様に

言った「おかえり!」という一言は久保様にとてもかけがえのない

一言だったと強く感じました。陸前高田の人たちはすずちがら

たらすぐにあいさつを返してくる、そんな所から陸前高田の人

たちを応援したい人だと感じさせてくれた一言でした。

私は陸前高田に数回しか行ったことがなかったのて、どんな

町なのか知りませんでした。でも、久保様のお話を聞き、

私も陸前高田に興味を持つことが出来ました。

久保様のお話から、私も私らしく過ごせることが出来る田舎と

はどうすればいいか、防犯からこまめに安全なことをしている人

達と話を始めて感じることができた時間でした。

どうぞお体に気を付けてお過ごしください。本当にありがとうございます。

一般社団法人 トナリノ 防災伝承チームディレクター 久保 玲奈 様

先日はお忙しい中、私たちの復興研修のためにお時間をいただき、ありがとうございました。

私が久保さんのお話の中で特に印象に残った言葉は、

「この町を大切にしたい」です。陸前高田の復興の様子を

定期的に見続けたいという思いや、同じボランティアの方からの

優しい言葉などから、この町を大切にしたいと思えるのは、本当

に素てきなことだなと思いました。また、中学生の私たちに

できることはなにかと考えたときに、久保さんの「自助、共助、

公助」という言葉が思い浮かびました。これを大切にして

過ごしていきたいです。また、地域の方とのあいさつも大事に

したいです。自分から積極的に他の人とコミュニケーションを

とることを意識したいなと思いました。そして、災害から身を

守るためには、人の気持ちを考えたり、周りを見て行動したり、人の

話をよく聞いたりすることが大切だと感じました。それらは日常の

積み重ねによってできるものなので普段から気をつけたいです。

どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。本当にありが

うございました。

一般社団法人トナリノ 久保玲奈様

先日はお忙しい中、私たちの復興研修のためにお時間をいただき、ありがとうございました。

私が久保様のお話の中で特に印象に残っているのは、あいさつも防災、という言葉です。私たちが当たり前のようにはやっている、地域の人たちへのあいさつですが、それも防災になると知ってなるほどな、と思いました。また、ボランティアをやる上でも、ガツガツ聞かない、などルールがあることも知ってすごいな、と改めて思いました。

もし大きな地震が起きて、ひなん所の生活になったら、私も地域のためにできることをやりたいと思います。

どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。本当にありがとうございました。